

# 利晶学園大阪立命館

# SSH Newsletter



Super Science High school

Through this research, I want

to find out water shortage in

Australia.

## 国際的な視野を広げる取り組み

本校ではSSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業の一環として、今秋に西オーストラリア州パースへの海外研修を実施いたします。

今年度で2度目となるこの研修には、校内選考を経て選抜された10名の生徒が参加予定です。

現在、生徒たちは2週に1回程度のペースでミーティングを 行いながら、事前学習に励んでいます。

内容は、英語での自己紹介やプレゼンテーションの練習、研究テーマの設定、さらに自宅学習としての宿題など多岐にわたります。

これらの準備を通じて、生徒たちは国際的な視野を広げる とともに、科学的探究力や英語による発信力の向上を目 指しています。 Research purpose and Goals



In Perth, I looking forward to talking students in Australia.

My Goals for the programs



- 1. I want to improve my English skills
- 2. I want to discuss about Water students in Australia.
- 3.I want to get a lot of new experiences.





6月28日(土)に開催された利晶学園大阪立命館中学校・ 高等学校のオープンキャンパスに、多くの児童・生徒、保 護者の皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。 当日は、大阪立命館SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の特色ある取り組みについてご紹介しました。 高校1年生会員が取り組む「堺Well-being Project」では、

高校1年生全員が取り組む「堺Well-being Project」では、 生徒一人ひとりが「より良く生活するための地域課題」を自 分ごととして捉え、その解決策を検討・提案することで、地 域社会への貢献を目指しています。

「理数探究基礎」の授業では、問題解決能力を養いながら 生徒自身の興味・関心と社会・学術の課題との共通点を 見つけ、主体的に問いを立て、課題研究に取り組んでいま す。 研究成果は校内発表に留まらず、学外の多くの方々に発表し、いただいた意見を反映することで、 さらに質の高い研究へと繋げています。

また、国際共同研究を通して、様々な国の生徒と交流しながら、研究成果を英語で発表する機会も設けており、グローバルな視点とコミュニケーション能力を育んでいます。

理工系やモノづくりに興味のある小学生・中学生の皆さん、ぜひ大阪立命館で私たちと一緒に、 未来を切り拓く学びに取り組んでみませんか?皆様のご来校をお待ちしております。

#### 3 年 理数探究基礎 中間発表会

高校3年生立命館コース理系クラスでは「理数探究基礎」の授業内で、生徒自身で研究テーマ、課題を 設定して、課題研究に取り組んでいます。

昨年度まではグループ研究でしたが、今年度は個人研究を行っており、どんなものを研究テーマにし、 どういったところに対して問題提起をしているのかについての、中間発表が7/2(水)行われ、 今後の展望も含め、高校2年生に対して3年生が発表しました。

その中で実際に高校3年生が提案した例として、

「風船の破裂音を心地よいものにするには」

「建築構造形式の違いによる耐荷重特性に関する研究」

「豆苗を切る高さで再生方法は変化するのか」

など、様々な分野の事を独自の切り口で思案した研究テーマがありました。

どの発表も興味深い内容だったようで、2年生も一生懸<mark>命聞</mark>いていました。3年生の今後の探究活動に期待したいです。

### 第一回 運営指導委員会開催

本校のSSHは11名の運営指導委員の先生方(表参照)にご 指導いただいています。第1回運営指導委員会は、本年度の 事業計画を強化することを主たる目的に実施しました。本 校のSSHは昨年度高校1年生が取り組んだ「堺Well-beingプロジェクト」に代表されるように、身近な地域に潜む問題 に気づき、問題の本質を定義し、解決策を考える、ことを 重視しています。そこでは、文系・理系と分けるのではな く、文理融合の視点でなく考える力(総合知)が必要との ご意見をいただきました。また、「うまくいかなかった」 ことの中にこそ発展の原動力がある、との指摘もありまし た。委員の皆さまのご指導・ご助言を受け、今年度の 取組 を充実させていきたいと考えています。

運営指導委員の先生方

伊佐 夏実	京都工芸繊維大学准教授
井上 学	(株)IHIインフラシステム代表取締役社長
大瀧 雅寛	お茶の水女子大学共創工学部学部長
佐々木 久美子	(株)グルーヴノーツ取締役会長
石原 正行	大阪公立大学大学院工学研究科教授
高山 茂	学校法人立命館副総長(理工学部教授)
西脇 資哲	(株)日本マイクロソフト 業務執行役員
野村 泰伸	京都大学大学院情報学研究科教授
長谷 圭城	奈良女子大学工学部学部長
モンテ カセム	国際教養大学理事長・学長
渡邉 耕太	堺市教育委員会事務局学校教育部部長

